



西宮市まちづくり賞

2個人1団体を表彰

市は、「西宮市まちづくり賞」の受賞者を決定し、11月11日(月)に贈呈式を行います。この賞は、活力と潤いのあるまちづくりに向け、都市の基盤整備や教育・文化・福祉などの分野で功績のあった個人・団体に贈るものです。

問 秘書課 (0798・35・3432)

おく みつお
奥 光男さん

長年にわたり夙川地区青少年愛護協議会会長として地域行事や体験活動等を実施し、地域づくりで中心的な役割を果たすとともに、西宮市青少年愛護協議会においても、会長、副会長を務めるなど、市内全地区の青少年健全育成にも大きく貢献



かどの ゆきひろ
角野 幸博さん

西宮市都市計画審議会の委員、会長として長年にわたり、本市の都市計画の推進に尽力。また、西宮版総合戦略に係る有識者会議等多数の会議で座長を務め、専門知識や幅広い見識を生かした助言・指導により適切な施策の推進が図られるなど、本市のまちづくりに大きく貢献



西宮福祉ボランティア「グループ雑草」

長年にわたり知的障害のある市内在住者等に社会経験の機会等を提供する「西宮青年生活学級」の運営に参加・協力。グループ独自でも行事を実施するなど、知的障害者と健常者が共に学び合い、交流を深める支援活動を行い、本市の生涯学習機会の充実に大きく貢献



西宮市100周年記念式典

来年4月20日 @アミティ・ベイコムホール

市は、来年4月20日(日)にアミティ・ベイコムホールで「西宮市制100周年記念式典」を開催します。前日の19日(土)には「前夜祭『能・西宮』復活上演」も開催します。西宮市の100周年を皆さんでお祝いしましょう。詳しくは市のホームページでご確認ください。

問 政策推進課 (0798・35・3031) (HP) 96393410

4/19・20は六湛寺公園周辺で「野外アートフェスティバルinにしのみや」も同時開催!

謎解きイベント

灘の酒蔵探訪 灘五郷と欠けた手帳の謎

にしのみや観光協会と神戸市は、来年2月28日まで、各酒蔵を巡る謎解きイベント「灘の酒蔵探訪`灘五郷と欠けた手帳の謎。」を開催しています。参加費無料。

エリア達成で特典もあります。詳しくは特設サイト、または阪神西宮おでかけ案内所等で配布のパンフレットをご覧ください。

参加方法

- ▷ スマホで参加
① スマホでコードを読み取り、特設サイトからマイページ登録
② エリアを選んで各酒蔵を巡り、施設に設置された謎を解く
- ▷ 紙のパンフレットで参加
各酒蔵を巡り、施設に設置された謎を解く

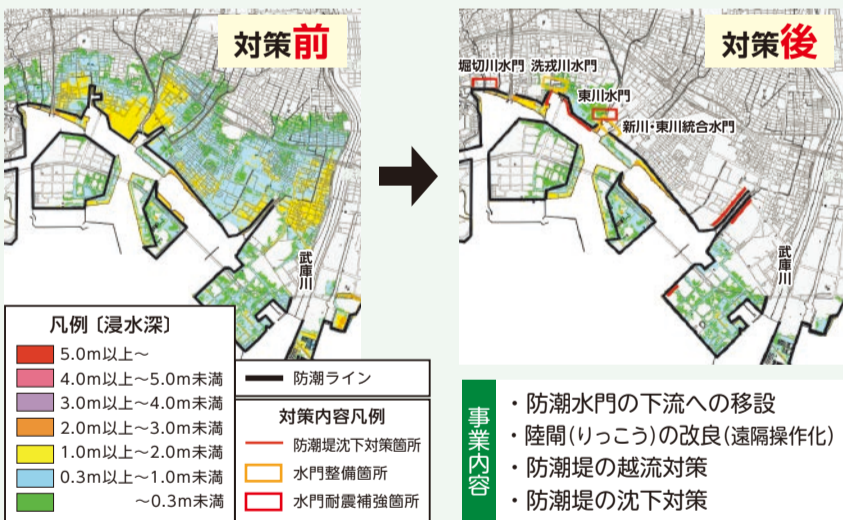
特設サイト

問 にしのみや観光協会 (0798・31・7821)

県の津波対策工事が完了 津波浸水想定区域 約81%の縮減効果

県の南海トラフ地震を想定した津波対策の「津波防災インフラ整備計画」に基づく市内全ての対策工事は、令和5(2023)年度に完了しました。工事により、市内の津波浸水想定区域は約81%の縮減効果(面積842ha→163ha)が見込まれています。

問 防災危機管理課 (0798・35・3092) (HP) 21295552



詳しくはこちらから

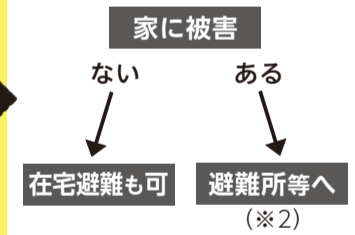
これまで通りの避難行動を!

県の対策が実施されても、想定を上回る地震が発生する可能性があります。巨大地震の発生時には、これまで通り、市が発行している防災マップ(※1)に基づき、状況に応じて以下の避難行動をとるようにしてください。(HP) 94177584

① まずは津波から逃げる

- ▷ 水平避難
鳴尾御影線より北側へ
- ▷ 垂直避難
津波避難ビル等の3階以上へ
- ▷ 自宅等待避
鉄筋コンクリート造等の3階以上の場合はとどまる

② 津波の危険性がなくなったら



(※1) 県は、国の南海トラフ地震防災対策推進基本計画の見直しを踏まえ、県内対象地域の津波浸水想定を令和8(2026)年度に公表予定。市も、県の見直し後、速やかに防災マップ(津波浸水想定区域)の修正を行う予定
(※2) 市の防災マップに掲載の津波浸水想定区域内の避難所は、原則開設しませんが、現地確認の上、安全であると判断した場合は開設します

阪急武庫川新駅は、約80年前に当時の瓦木村が西宮市と合併する時の約束ですが、西宮市と尼崎市にまたがる重要な交通の拠点として注目されており、両市にとって良好なまちづくりをさらに推進する大きな事業です。交通の利便性が向上するだけでなく、地域の色々なイベントや文化交流の交流も活発になることが期待できます。

尼崎市と西宮市は、人口規模が同程度なこともあり、良きライバルとして競い合う一方で、地理的に連携が強く、文化や歴史的なつながりを持つてきました。これからも共に成長するパートナーとして協力しながらお互いに高め合う仲でありたいと思っています。

橋の上のできる新たな駅が両市の懸け橋となり、西宮市をより一層、魅力あるまちにしていく契機したいと思います。

▶ 要望書提出時の様子



石井市長の
てくてく句
歳時記

市をつなぐ
橋上駅や
天高し

第二十八句一 西宮市長石井登志郎

10月18日に松本尼崎市長と共に、国土交通省に行き、(仮称)阪急武庫川新駅整備への国の財政支援をお願いしてきました。2022年に阪急電鉄と両市が協定を締結し、おおむね10年以内の開業を目指し調整してきた結果、国へ要望できる環境が整ったものです。無事、国の補助事業として採択されると、7・8年後の実現を目指して進むこととなります。

今月の一旬!